

# EPOS



GSX 300  
外付けサウンドカードに関する  
よくある質問

## 新しいGSX 300 外付けサウンドカードを活用する方法を教えてください。

Eposaudio.comからEPOS Software Suiteをダウンロードすることをお勧めします。EPOS Software Suiteをインストールするとサラウンドサウンド7.1が有効になり、必要に応じてオーディオプロファイルを作成したり、周囲の雑音を制御したりすることが可能になります。

## Smartボタンの使い方を教えてください。

EPOS Software Suiteから、このボタンを押したときの動作を選択できます。現時点では、オーディオプロファイルの切り替えか、ステレオとサラウンドサウンドの切り替えに使用できます。

## GSX 300は家庭用ゲーム機に対応していますか？

このサウンドカードはWindowsパソコン用で、その機能をすべて有効にするにはEPOS Software Suiteが必要です。ただし、PS4やNintendo Switch（ドック装着時）など、USB対応の大抵のデバイスで動作します。

## GSX 300を使うとオーディオ品質が向上しますか？

現在お使いのサウンドカードによって異なります。現在サウンドカードをお持ちでない場合は、オーディオ品質の大幅向上が期待できます。

## 24 bitのオーディオがある場合、Software Suiteをインストールするとどうなりますか？

EPOS Software Suiteとその7.1処理は、現時点では16 bitのオーディオにのみ対応しています。現在アップグレード版の開発に取り組んでおり、間もなく高品位7.1サラウンド処理にも対応できるようになる予定です。

## GSX 300を手持ちのヘッドセットと組み合わせて使ってみましたが、大きな音量が出ません。

GSX 300 外付けサウンドカードは、GSP 300、GSP 500、GSP 600などのヘッドセットで大きな音量が出るように作られています。その他のヘッドセットを使用している場合は、ヘッドセットのインピーダンス（抵抗）が約50オーム以下であることをご確認ください。インピーダンスがそれ以上になると、音の大きさに影響します。

また、ヘッドセットの音量調整コントロールで、音量が十分に大きくなっているかどうかを確認してください。

## EPOSについて

EPOSは、ビジネス・プロフェッショナル、ゲーム・コミュニティ向けのデバイスを開発、販売するオーディオ/ビデオ・ソリューション企業です。先進技術を基盤とし、デンマークを拠点としたEPOSは、設計、技術、性能を最も重要なパラメータとして、高性能なオーディオ、ビデオ・ソリューションを提供しています。

EPOSは、Sennheiser Electronic GmbH & Co. KGとDemant A/Sの合併事業である Sennheiser Communicationsの新規事業として設立された企業です。新しい自社ブランドの製品ラインの導入に加え、EPOSは「EPOS | SENNHEISER」として共同ブランド化された、現在のゼンハイザー・コミュニケーションズの製品ラインの販売も行っています。

EPOSは、世界をリードするオーディオ/聴覚技術グループ企業の Demant Group の一員であり、イノベーションとサウンドにおいて115年以上の実績があります。

デンマークのコペンハーゲンに本社を置くEPOSは、30か国以上にオフィスとパートナーを抱え、グローバル市場で事業展開しています。

詳しい情報は [www.eposaudio.com](http://www.eposaudio.com) をご確認ください。